

「このにおい、ももみたいー！」
 「このにおい、ブドウみたいー！」
 「なしみたい。」「メロンみたい！」

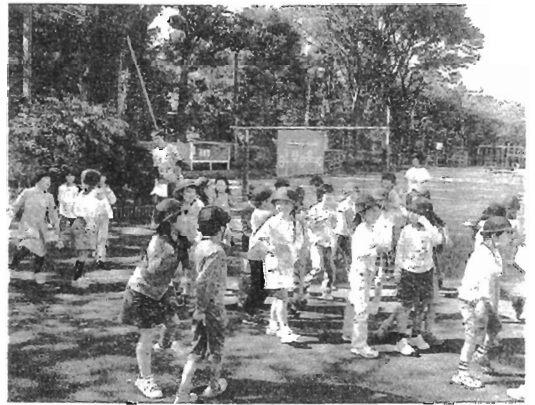
～わくわく顔でカリンの実のにおいをかき分けている目白小の1年生の笑顔



生活科出前授業 ー秋のたからものさがしをしようー

10月21日(火)の朝、秋の晴れた日の中、豊島区立目白小学校1年生が、生活科の授業で、秋の自然に体ごと親しみました。2時間目～4時間目まで1クラス1時間ずつ行いました。ねらいは、「自然に親しみ、楽しく五感をみがきながら友だちとのコミュニケーションをとれる子」です！

この授業は、学年の和田先生の発案です。ネイチャーゲーム協会の指導者とセンスオブアースのネイチャーゲーム指導者の出前授業スタッフが協働して行いました。



アイスブレイキングで出前授業は順調にスタート



ミニゲーム指導中のネイチャーゲーム協会の峰岸さん(編子の人)

はじめは、アイスブレイキング。緊張を取るために行われるミニゲーム。○や□や▽のマークを持って、SOEの学生スタッフが立っているところへ、指導者が示したマークを見て一目散に集合する、すぐ全身がほぐれるゲーム。「いいかな。次の形を見たら、立っているお兄さんお姉さんにだきつくのよ。」「ワーイ！」

次の瞬間、大きな体のお兄さんの上は、1年生の猛烈アタックで、本当に黒山となりノックダウン。「オー！」みんな、大爆笑。

次はいよいよ今日のメイン、《たからさがし》。4人のグループの中で、役割を決めます。一人は隊長、一人は、たからもの係、一人は発表者、一人は記録係。「さあ、タンケンニイコウヨ。」「タンケンニイコウヨノノ。」「タンケンニイコウヨノノ。」「ノリノリの大合唱のあと、グループでさっそうと探検へ。

さて、子どもたちが、持っているカードをのぞくと、目白小たからものさがし一形がいろいろ書いてあります。三日月、トゲトゲ、よいにおい、実、かわった形、丸いもの、三角のもの、音のするものなど、いろいろ目白小の校庭に合わせてオリジナルに作っています。目白小の付近は、学習院大学のこんもり

とした自然に囲まれ、校庭の1/3は、たくさんの樹木と植物群が占める学校園・学年園のエリヤです。

探しているときのこと、「あ、あった。あれ、変わっていない？」指差す先に、あるある、きれいに10数角形に張られたクモの巣が！「ホントだ。変わってる。」



グループで探検中です



SOE 大学生スタッフはネイチャーゲーム指導者としての初仕事



みんなで、たからもの自慢、シェアリングが楽しいね

「これ、三日月だよね？」なんと、小さな名も知れない細長い草の葉が、少しカーブしています。うん、そうそうとうなづくメンバー。「音のするもの、これ！」え？、これ、柿の実だけど中はカラッポ。何が入っているのかな？逆さにすると、ダンゴムシが出てきた。「ダンゴムシって柿の実を食べるのー？」「あっ、音がする。」カラカラ、また、中から柿の種が出てきた。すっかり中は食べられている。「音がしたー。○つけてー。」

集合の音が響き、大きなグループになって、発表。見つけたたからものを得意そうに見せて、「自慢大会」。1年生の感性は！どんな形もそれなりに理由がある。柿の空っぽの実を見つけたFさん「これ！」と言ってみんならによって見せました。カラカラカラといい音がしました。中から柿の種が出てきました。「これ、すごい大発見ね！ノ植えたらはえてくるかもね？」「うん。」うれしそうなFさんは、とびっきりいいお顔をしました。担当の先生もとびっきりいい笑顔でした。

備瀬の海で、砂浜植樹とゴミ拾い

エコツアー 3 日目。沖縄の自然とそれに対する想いを垣間見た 1 日でした。体験を受け止めて、参加者それぞれの心に新たな気づきが重なった気がします。

午前中に植樹を行いました。クワデイサー（モモタマナ）の木を村の先端の備瀬海岸広場に植えました。この木は、村の中にも多く見られ、暑い日差しを避ける木陰になるだけでなく、防砂、防風の役割も果たすそうです。苗木は周囲の木と比べ背丈が低く、幹も細く、心もとないけれど、無事に成長して、村の人達に役に立つ大きな木になることを願いながら植えました。村の中は、フクギだらけでその中の一隅に人が住んでいる有名な自然との共生村です。



植樹したクワデイサー



午後にはカヌー体験をしました。「がじゅまる自然学校」のインタープリターの小林さんと干野さんのご指導のもとカヌーに乗り、近くにある無人島に行きました。その島は、かつて、風葬が行われていた沖縄の人にとって神聖な場所です。一般的に足を踏み入れることが好まれない場所なのでジレンマを感じながらも、私たちが埋葬の場に案内してくださいました。多くの種類の鳥のなき声、鸚鵡とした植物の生い茂る島。神秘的な雰囲気の中、参拝した皆が厳かな気持ちでその現場を見つめていました。「沖縄の人にとって島全体が大きなお墓で、そのお墓が自然の一部となり、神様になる。」という沖縄独特の風葬の文化の説明を聞き、沖縄の方の自然を大切にしている気持ちの根幹に触れた気がしました。ただ、島の砂浜には漂流してきたゴミが多く、繰り返し掃除をしてもきれいにならぬことをお二人は憂っていました。

夜には海辺でバーベキューをしました。東京と同じ空なのに、点けていた明かりを消すと、「わー！」という歓声が一斉に上がりました。プラネタリウムのような天球がそこには浮かび上がりました。満天の星空の中で大いに語りあいました。

最終日。多くの参加者が美ら海水族館に行きました。見学予定時間は 3 時間。時間が会るのではないかと心配しましたが、みんな、水檻に釘付けで、気づけば、3 時間経ってしまいました。中には、時間が足りずにもっとじっくり見ていたい人もいました。

那覇市に移動して、公設市場で昼食をとりました。市場には人の活気があふれていて、静かでゆっくりとした時間が流れている備瀬とは、また違った沖縄の姿を目の当たりにしました。そして、市場や国際通りでお土産を買い那覇空港へ。

とても密度の濃く、あっという間の 4 日間でした。この旅を振り返ると、私たちが行った短い期間

でのゴミ拾いや植樹の活動は、刻々と破壊されていく世界中の森林や大量の廃棄物の規模を考えると、本当に取るに足らない行動かもしれません。しかし、それはゼロではありません。

「ハチドリのみとしく」で他の動物に「そんなことをしていったい何になるんだ」といつて笑われたハチドリは、「私は、私にできることをしているだけ」と答えます。エコツアーを終えて学んだ大切な事……。私たちが「私にできること」を考えて行動すること。小さな一滴でも、一滴ずつ集め続ければ、大きな流れになることを信じて進むことです。



この顔、顔、充実した四日間
(ホテルのハイビスカスの前で全員写真)

● S.O.E. 活動報告 (2008年10月)

日	曜	内 容
1	水	板橋区生涯学習課主催「家庭教育講座」講師依頼受け打ち合わせ
2	木	板橋区環境教育プログラム部会 実証授業 高島第二小 4年「使い終わった食用油からせっけんを作ろう」SOE 参観検証。
6	月	小学校と環境教育出前授業の打ち合わせ (～9日まで)
10	金	板橋区環境教育プログラム部会実証授業 赤塚第一中 1年「見直そう、容器包装」「環境CMを作ろう」ふたつの授業を同時に実施。SOE参観検証・環境教育プログラム作り
12	日	SOE環境教育プログラム作りワークショップ 4年用「私たちの学校の木を決めよう」プログラムづくり・4年～6年「トーフを作って食べよう」5年用「食べ物はどこからーフードマイレージを学ぶ」プログラム確認。低学年「秋の自然の中で遊ぼう」プログラム作り。
13	月	(祝) センスオブアースのニュース発行作業2500部発送と打ち合わせ
17	金	日本女子大学人間社会学部 日女の祭、出展準備活動、支援 (第5回沖繩エコツアー) (～19日まで)
21	火	豊島区立目白小 1年90名 生活科授業 SOEスタッフ協働授業
25	日	荒川クリーンエイド午前参加・午後環境教育プログラム作りワークショップ、出前授業準備
31	金	三圓小と2年・5年のSOE授業の打ち合わせ

● S.O.E. 活動予定 (2008年11月)

3	月	(祝) 蓮根第二小 ビオトープ観察・創立30周年式典出席・ビオトープの協働を語る
4	火	11月～12月の環境教育SOE授業の担当スタッフ募集と確認作業。初めての授業スタッフの参加者が増える。
7	金	緑小より環境教育SOE授業申し込み。
13	木	桜川小との授業事前打ち合わせ。スタッフ打ち合わせ。
14	金	三圓小 2年 「秋の自然と遊ぼう」 コウモリとガのゲーム・フィールドパターンのたからものさがしの授業 3～4時間目
16	日	赤塚公園の秋の自然観察(樹木の個性と生態)とパーベキューの会(10時～14時) 参加一当日、10時にパーベキュー広場(小さい山のところ)に来てください。
19	木	桜川小 4年生120人「私たちの学校の木を決めよう」午前 SOE授業
20	金	志村第四小 4年生 67人「私たちの学校の木を決めよう」午後 SOE授業
27	木	志村第四小 2年生 94人「秋の自然の中で遊ぼう」午前 SOE授業・板七小授業事前打ち合わせ
28	金	三圓小 5年生 92人「食べ物はどこからーフードマイレージを学ぶ」午後SOE授業

参加費 大人1,000円
子供500円
みなさん気軽にどうぞ

赤塚公園の
自然かんざつと
パーベキューの会
11月16日(日)
10時～2時

発行 特定非営利活動法人 センスオブアース・市民による自然共生パンゲア

東京事務所 東京都板橋区前野町4-8-6 (〒174-0063) phone: 03-3960-6052 fax: 03-3960-6053
e-mail: info@npo-soe.jp url: www.npo-soe.jp